2025 年 12 月 3 日

報道関係者各位

一般社団法人吉備オープンイノベーション協会（KOIA）
代表理事　中島基善

岡山で「スポーツ×都市づくり」の未来を決める会議
「おかやまスポーツ未来開拓会議」が始動

アリーナ構想・J1 定着・観光・DX・部活地域移行まで“一気通貫”で議論
民産官学金が参加する横断会議、12 月 10 日キックオフ

岡山で今、アリーナ建設構想の加速、ファジアーノ岡山の J1 定着支援、ウォーカブルまちづくり、観光 DX、部活動地域移行など、複数の大型テーマが同時進行しています。

こうした“岡山の未来を左右する局面”を受け、一般社団法人吉備オープンイノベーション協会（KOIA）（代表理事　中島基善、岡山県加賀郡吉備中央町吉川 4469-126 吉備高原 N スクエア）は、官民大学観光団体などが一堂に会する「おかやまスポーツ未来開拓会議（Okayama Sports Frontier Forum）」を新設し、 スポーツを軸に都市機能・産業・観光・教育を再構築する、横断型戦略会議を 12 月 10 日より開催します。

■背景

「今やらなければ岡山は取り残される」

全国ではアリーナ建設ラッシュ、スポーツツーリズム市場の拡大、部活動の地域移行、DX によるスポーツ産業の高度化が急速に進行しています。一方地方都市では、これらの施策を別々に進めた結果、都市戦略として統合されないまま“バラバラ改革”に終わる例も増えています。

岡山では今、以下の 7 つの追い風が同時に起きています。

- **アリーナ・スタジアム整備の機運の高まり**
- **ファジアーノ岡山の J1 定着に向けた地域支援**
- **4 つのトップスポーツチームの存在**
- **ハレまち通りを中心としたウォーカブルシティ形成**
- **サイクルツーリズム・アドベンチャーツーリズムの急拡大**
- **部活動の地域移行が本格化**
- **起業促進・DX 推進の流れ**

これらを“点”ではなく“面”として統合し、都市としての競争力を再構築するとともに、スポーツを永続・発展性のあるビジネスとしての視点からも議論する必要があります。

そこで KOIA は、行政・大学・スポーツ団体・観光・企業・金融機関が一体となり、来春の記者発表に向けた総合戦略を議論します。

■「おかやまスポーツ未来開拓会議（Okayama Sports Frontier Forum）」 開催概要

（12 月 10 日キックオフ）

- **目的**：スポーツを軸にした未来創造・都市価値向上の戦略立案
- **参加者**：
  顧問： 梶谷俊介　岡山トヨタ自動車株式会社　代表取締役社長 （KOIA 理事）
  座長： 林　恒宏　 岡山理科大学　経営学部教授
  メンバー： 行政、企業、大学、スポーツ団体、観光団体、金融機関など
- **日程**：
  ◎第 1 回　12/10（水）
  ◎第 2 回　1/14（水）
  ◎第 3 回　2/4（水）
  ◎第 4 回　3 月　記者発表
- **会場**：ナカシマホールディングス NX ビル（岡山市北区中島田町２－３－１９）

■ポイント

1. **岡山での「スポーツ×都市づくり」統合会議**
2. **アリーナ・スタジアム構想を軸にした都市戦略に直結**
3. **部活動地域移行・DX・観光まで“全方位”を 1 つの会議で扱う**
4. **来春には記者発表（来年度の岡山の都市政策を左右する内容に）**
5. **民産官学金が揃うプロジェクト**

岡山は今、スポーツ・観光・都市づくりで大きな転換点に立っています。これからの岡山の 10 年が大きく変わる転換の時と考えています。本会議は、バラバラに進んでいたスポーツの議論を一つに束ね、岡山の未来像を地域全体で描くフロンティアになることを目指しています。
よろしくお願いいたします。

KOIA 専務理事　井上伸一

■本リリースに関するお問い合わせ

一般社団法人 吉備オープンイノベーション協会（KOIA） 事務局

住所： 岡山市北区中島田町 2－3－19 NX ビル ナカシマホールディングス内
担当： 井上、齋藤
EMAIL： info@koia.jp